

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 393

2023年6月 1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

戦争させない！STOP！大軍拡・大增税・改憲発議宮城県民大集会

～変えよう政治！守るぞ！いのち 暮らし ふるさと～

岸田首相はまさに国のかたちを変えようというのでしょうか。暴走がとまりません。安保3文書のような重要案件も閣議決定だけで進められているのは深刻です。私たちの暮らしもこのところの物価高で追い詰められています。戦争国家はもっとも弱立場に置かれている人を蔑ろにし、増やします。国会の力関係を超えてこうした岸田政権の暴走を止められるのは私たち市民です。GX基本法や国民健康保険料の値上げは既に成立していますが、たくさんの重要案件が参議院で審議中です。軍拡財源確保法や出入語句管理法等々。戦争させない！政治を変えようの世論をこの集会に大きく研修しましょう！あなたと、あなたのお友達も連れだってぜひご参加を！！。



日時：6月10日（土）13:00～（雨天決行）

会場：仙台市錦町公園

13:00 オープニング演奏 ジャズバンドニューホップスのみなさん

13:30 集会スタート

ゲストトーク：猿田佐世さん（新外交イニシアチブ代表、弁護士、立教大学講師など）

14:40 アピール行進

主催：宮城県民大集会実行委員会

連絡先：080-8206-3511

憲法改悪をゆるさない全国署名(5/30 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 4,034 筆 他団体 : 9,306 筆

合計 : 県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 13,340 筆

新しい署名はがき欄付きチラシができました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会 : 〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間 : 12 時から 13 時まで。

実施日 : 6 月度は 6 日、13 日、20 日、27 日。7 月度は 4 日、11 日、18 日、25 日

6 月の「19 日行動」

19 日行動は 2015 年 9 月 19 日に 9 条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市 : 6 月 19 日 (月) 12:00~13:00 場所 : 仙台市中央通東二番丁平和ビル前

●石巻市 : 6 月 19 日 (月) 15:00~16:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町 : 6 月 19 日 (月) 13:00~13:30 場所 : 涌谷公民館前交差点

(19 日が土日に当たる場合は第 3 月曜日)

- 小牛田：6月19日（月）13：00～13：30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：6月19日（月）11：00～11：30 場所：クボ店前
- 名取市：6月19日（月）13：00～13：30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：6月19日（月）15：00～15：30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：6月19日（月）11：00～ 場所：川崎町釜房湖畔公園入口

6月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会：23日行動 6月23日(金)13：00～13：30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：6月 7日(第1水)11：00～12：00 鶴ヶ谷団地入口交差点
6月21日(第3水)11：00～12：00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・ 加茂九条の会：毎週月・水・金の7：30～8：15、毎週水14：00～14：30の4回ショッピングセンター「ランチ仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング
毎週木曜日 13：30～14：00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ランチ仙台の前、のぼり旗が目印。

、【これからの県内活動情報】

戦争体験を語り継ぐ会「上映会」

「集団自決～戦後64年目の告白、沖縄・渡嘉敷島～」(2009年)

毎月一度“戦争に関するドキュメンタリー番組”を見て学びませんか。

日時：6月21日（水）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター会議室（仙台市泉区加茂4-2）

参加費：無料、会場使用料については参加者で均等割りします。

主催：戦争体験を語りつぐ会

連絡先：022-378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

「冤罪と社会問題」を考える会上映会

「その時、沖縄は沸騰した～日米地位協定の波紋～」（2020年60分）

「60年目の宮森～失われたピースを探して」（2019年50分）

毎月一度“冤罪”“社会問題”などのドキュメンタリー番組を見て学びませんか。参加する際は、下記連絡先までご連絡ください。

日時：6月7日（水）10:00～12:00

会場：国民救援会事務所（仙台市青葉区1-5-13、県労連会館内）

主催：「冤罪と社会問題」を考える会

連絡先：022-378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

医師中村哲現地活動35年の軌跡

上映会「荒野に希望の灯をともす」

アフガニスタンとパキスタンで病や貧困に苦しむ人々に寄り添い続けた男。医師中村哲。戦火の中で病を治し、井戸を掘り、用水路を建設してきた。なぜ医者が井戸を掘り、用水路を建設したのか？私たちはこの映画で中村が生きたその軌跡をたどることになる。

上映日時：6月8日（木） ①10:30 ②12:30 ③14:30

会場：せんだいメディアテークスタジオシアター

上映日時：6月9日（金） ①13:40 ②15:30 ③19:00

会場 : せんだいメディアテークスタジオシアター

上映日時 : 6月10日(土) ①10:30 ②12:30 ③14:30 ④16:30 ⑤19:00

会場 : エルパーク仙台ギャラリーホール

前売り券 : 一般・シニア 1,200円 当日券 : 一般・シニア 1,500円 大学生 1300円

中高生 800円

プレイガイド : せんだいメディアテーク 1F ミュージアムショップ、みやぎ生協文化会館
ウイズ

主催 : 「荒野に希望の灯をともし」仙台市上映実行委員会

連絡先 : 事務局(シネマとうほく) 022-225-0986

消費税率引き上げやめさせるネットワーク宮城第21回総会&記念講演

「 私たちはだまされてる?! ~消費税のまやかし~」

広められてきた消費税のイメージと実態としての消費税は大きく乖離しています。「消費税は免税事業者の懐に入っている」という益税論座、「消費税は社会保障のために必要」などは、どこまで正しいのでしょうか。

日時 : 6月9日(金) 13:30~15:30 (開場 : 13:00)

会場 : 仙台市福祉プラザ2階ふれあいホール

講師 : 森井じゅんさん(公認会計士/税理士/FP/米国ワシントン州公認会計士)

参加費 : 無料

定員 : 会場 200人、オンライン 100人

参加申し込み : FAX・メール・ハガキでお申込み下さい。記載事項は以下のとおり。

①表題 : 6. 9 ②団体・個人の別 ③団体の場合は団体名 ④参加者氏名(参加者全員記載してください)、⑤電話番号(参加者全員記載してください)

オンラインの参加も受け付けます。オンライン参加の場合はZoomのURLをお送りしますので、メールでお申込みください。

主催 : 消費税率引き上げやめさせるネットワーク宮城

仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5階

連絡先：電話 022-276-5162 FAX022-276-5160 担当加藤（宮城県生協連気付）

E-mail：sn.m31660hk@todock.coop

沖縄に学ぶ No.10

辺野古だけではない！～軍事基地化される琉球弧～

「辺野古新基地に反対、豊かな海と生命を守れ！」オキナワの市民による「民意」はこれまでに何度も示されています。にもかかわらず、「市民を守るための普天間飛行場移設」と言い換える日本国政府のありようは、民主主義を冒涇する暴挙にほかなりません。

そして、その企ては辺野古にとどまらず「ミサイル基地化される琉球弧（南西諸島）に既に始まっています。宮古島の現状から一緒に考えましょう。

日時：6月16日（金）13:30～15:30

会場：泉区加茂市民センター研修室

講師：片岡謁也さん（日本基督教団若松栄町教会牧師）

主催：泉病院友の会平和の委員会・9条を守る加茂の会

連絡先 泉病院友の会 378-3883、油谷 378-5765

琉球弧の軍事化に抗する市民の会—Part 4—

ノーマア 沖縄戦！～「台湾有事」と原発政策を考える～

琉球弧（沖縄・南西諸島）に自衛隊配備・増強が進められ、ついに与那国島、石垣島、宮古島、奄美大島すべてに自衛隊基地が設置されました。日米合同軍事演習、公道や民間飛行場の軍愛利用が現実のものになっています。政府が主張する中国脅威論を問い、周辺国と平和を構築する展望を得ることを期待しています。

日時：6月17日（土）14:00～16:15

会場：仙台弁護士会館

講演：「中国は本当に脅威なのか？」—沖縄を二度と戦場にしないために—

講師：泉川友樹さん（沖縄大学地域研究所特別研究員）

現地報告：「基地問題と原発問題に共通する『棄民政策』－女川からの声－」

報告者：阿部美紀子さん（女川から未来を考える会代表）

参加費：無料（カンパ協力お願いします）

定員：会場 100 人、Zoom 参加 100 人

参加申込：e-mail: ryukyumiya925@gmail.com、FAX/Tel 022-372-1712 いずみ愛泉教会

* 電話は 19:00～21:00

主催：琉球弧の軍事化に抗する市民の会

大崎九条の会連絡会のつどい

「戦争しない 日本の生きかた」

～青木さんにここが聞きたい！「軍事に依拠しないで、日本夫安全をどう守る～」

12月16日岸田政権は国民の反対する運動と世論を無視し、「安保関連3文書」の改定を閣議決定。先制攻撃を可能にする「敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有」を盛り込みました。戦後、安全保障の基軸とした「専守防衛」からの大転換です。日本が攻撃されなくても米軍と一体に相手国に攻撃するもので、国際法違反の先制攻撃です。「戦争しない日本の生きかた」ご一緒に学び合い、考えませんか？

日時：6月24日（土）14：00～16：00

会場：大崎市民会館

講師：青木 理さん（ジャーナリスト、ノンフィクション作家）

インタビュアー：小野寺義象さん（弁護士、一番町法律事務所）

資料代：500円

主催：大崎九条の会連絡会（ふるかわ九条の会・ふるかわ平和のつどい・玉造九条の会・鹿島台9条を守る会・大崎健康福祉友の会9条の会・大崎教職員九条の会・こごた9条の会・加美九条の会・憲法改悪反対大崎地域共同センター・田尻九条の会・栗原九条の会・栗原文字9条の会）

連絡先：0229-23-8089（只埜）、0229-25-6572（鎌内）

2023 年度平和七夕協力訴え（再掲）

平和を願う皆様へ「第48回平和七夕の訴え」

今年は4年振りに仙台七夕まつりが従来のかたちで実施される事になりました。七夕祭りに向けて、「『平和を祈る七夕』市民のつどい」より協賛の呼びかけが出されていますので紹介します。

仙台七夕まつりの初日8月6日は「ヒロシマ原爆被災の日」です。この日を忘れないように、原爆の災禍を繰り返さないようにと、私たちは仙台七夕まつりの会場に「ノーモアヒロシマ・ナガサキ」の願いを込めた「平和七夕」の折り鶴、吹き流しを飾り続けてきました。ところが第45回になる2020年、新型コロナウイルスの影響で仙台七夕が中止となり、飾ることが出来ませんでした。しかしこれまで続けてきた「平和七夕」は続けたいと願い、それまで関わりのあった「みやぎ生協」、仙台YMCA、日本キリスト教団の教会、トヨタ自動車東日本（株）、みやぎ民医連などに声をかけました。そして賛同いただいた61ヶ所で規模を縮小、分散して第46回、47回も「平和七夕」を実施でき、中止することなく継続することが出来ました。

未だ新型コロナウイルスは終息しませんが、今年は4年振りに仙台七夕まつりが従来のかたちで実施される事になりました。

今年の「第48回平和七夕」は街中の会場に3mの吹き流しに戻して参加、そして各所で昨年と同様に分散展示を実施します。また、これまで七夕見物の皆さんに配っていた折り鶴のレイ（首飾り）は、新型コロナウイルスに十分に配慮し配布します。

今年の取り組みもボランティアの個々人の家での準備作業が中心となりますが、皆さんと結束して、これまでと同様に、見てくださる皆様、次の世代を担う子どもたちに「平和」「ノーモア ヒロシマ・ナガサキ」そして「ウクライナ戦争の終結」の願いを伝えていきたいと思えます。（以下略）

「平和を祈る七夕」市民のつどい

呼びかけ人：代表 油谷重雄（仙台市泉区加茂5-22-5）

安部 武（元教員） 千葉正憲（北海道岩内ユネスコ協会） 加藤雄一（仙台YMCA 総主事）

金原道子（仙台Yメネット会） 増田喜一郎（北海道） 平賀徹夫（カトリック仙台名誉司教）

連絡先： 油谷重雄 090-7068-6706 仙台YMCA 022-222-7533

【県内九条の会の活動】

農協人九条の会総会

「憲法9条を守れ！食料自給率向上を！」

みやぎ農協人九条の会の2023年度呼びかけ人・世話人会総会が、5月20日（土）13時からフォレスト仙台5階501室で開かれました。

総会議案の審議の前に特別講演として、みやぎ憲法九条の会事務局長・東北大学名誉教授の板垣乙未生先生から「安保3文書の正体と改憲情勢」について講演をいただきました。安保3文書は「敵基地攻撃能力保有」（反撃能力）へと大転換するもので、所有できないとされていた1000km超で中国全土を攻撃できるミサイルの保有をしようとするものです。また、そのために軍事費を倍増させることにし、2027年まで43兆円に拡大すると、これも閣議決定しました。財源の対象は限られており社会保障や教育費の切り下げ、増税か赤字国債でいずれにしろ国民の負担になります。

これらは「戦争しない国」からの大転換であり、国民の承認なしではできないものです。閣議決定で行うことは憲法の精神に反しますと強調されました。

総会は鷲尾衛会長が議長となり、齋藤清治事務局長が議案提案をする形で進められました。2022年度活動総括では会報「平和と食・農」第5号、第6号を発行したことで米価下落問題、水田交付金大削減問題、酪農業の乳量の過剰問題、飼料や電気料金の高騰など深刻な状況を市民にお知らせすることができたこと、また各農協へ配布し当会の活動を知らせることができたことなどをあげました。決算は適正に処理されていると監事から報告がありました。23年の活動方針は会報を継続しての発行することや農協や生協、生産者、市民との懇談、聞き取り等を継続することとしました。改めて憲法の平和主義、基本的人権の尊重、国民主権を守る取り組みを重視することを確認し閉会しました。（佐藤修司）